

大学教育学会 2016年度 課題研究集会

2016. **12/3^土-4^日**

千葉大学 西千葉キャンパス
けやき会館

大学教育の質的転換が求められる中で、学生の学びを支援する観点から大学教育をとらえなおすとき、大学はどのようにあるべきなのか。多様な専門領域と教養教育を抱合する大学教育において、学生の学び方や考え方を支援するとき、どのような共通の視点に基づいた議論ができるだろうか。本年度の課題研究集会では、こうした広範な問題意識を踏まえつつ、「学生はいかに学んでいるのか」を統一テーマとしてプログラムを編成した。参加された方々がそれぞれの「学生の学び」の現場に戻った際に、前向きに対応できるような知見が得られる機会としたい。

「**学生はいかに学んでいるのか**」

第1日 | 12月3日(土)

- 11:00 受付開始
- 12:00-12:50 ポスターセッション・コアタイムⅠ
- 13:00-13:30 開会挨拶
- 13:30-14:30 **基調講演「大学生の学びとこれからの教養教育」** 森本あんり 国際基督教大学学務副学長
- 14:40-15:20 ポスターセッション・コアタイムⅡ
- 15:30-18:00 **開催校企画シンポジウム**
「学び方・考え方の転換—知識伝達をこえた大学教育と支援」
 (1) アクティブラーニングの観点から 中井俊樹(愛媛大学)
 (2) 認知科学の観点から 鈴木宏昭(青山学院大学)
 (3) 学修支援の観点から 竹内比呂也(千葉大学)
 コメンテーター: 森本あんり
 司会: 沖清豪(早稲田大学)



森本あんり氏

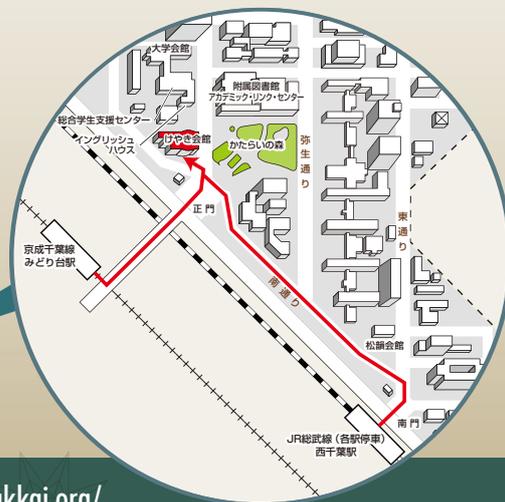
第2日 | 12月4日(日)

- 9:00 受付開始
- 9:30-12:00 課題研究シンポジウムⅠ
「アクティブラーニングの効果検証」
- 13:00-15:30 課題研究シンポジウムⅡ
「発達障害学生への学生支援・大学教育の役割」
 STEM教育シンポジウム
「現代のリベラルアーツとしての理数工系科目 (STEM) の開発と教育実践のために」
- 15:30-16:00 閉会挨拶

会場

千葉大学 西千葉キャンパス けやき会館

- JR総武線西千葉駅より徒歩10分(東京駅から1時間弱程度)
- 京成千葉線みどり台駅より徒歩8分



千葉県
マスコットキャラクター
「チーバくん」
千葉県許諾 第A1415-1号

参加
申込

大学教育学会

検索

大学教育学会ウェブサイトから
お申し込みください。

<http://daigakukyoiu-gakkai.org/>